

# 取扱説明書

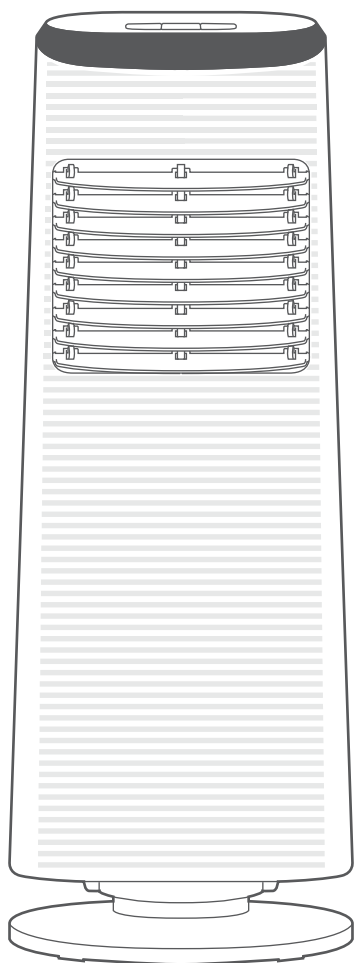
SLIM JET FAN

## スリムジェット ファン

品番

# AFT-950R

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。



リモコン

|               |       |
|---------------|-------|
| 安全上のご注意       | 01-02 |
| 各部のなまえ        | 03    |
| 組み立てかた        | 04-05 |
| ご使用方法         | 06-07 |
| お手入れ          | 08    |
| 故障かな?と思ったら・仕様 | 09    |
| アフターサービス      | 10    |
| 保証書           | 裏表紙   |

### 保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

# 安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



## 警告



禁止

- 送風口・吸気口の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。  
感電やショートする恐れがあります。
- 修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。  
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。  
爆発・火災の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。温室・浴室など、高温多湿の水のかかる場所では使用しないでください。  
漏電して感電・ショートなどの原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。  
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。  
また、重いものをコードの上に乗せたり挟み込んだりすると、電源コードが破損して火災・感電の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。  
感電・ショート・ケガの原因になります。

## ⚠ 注意



禁止

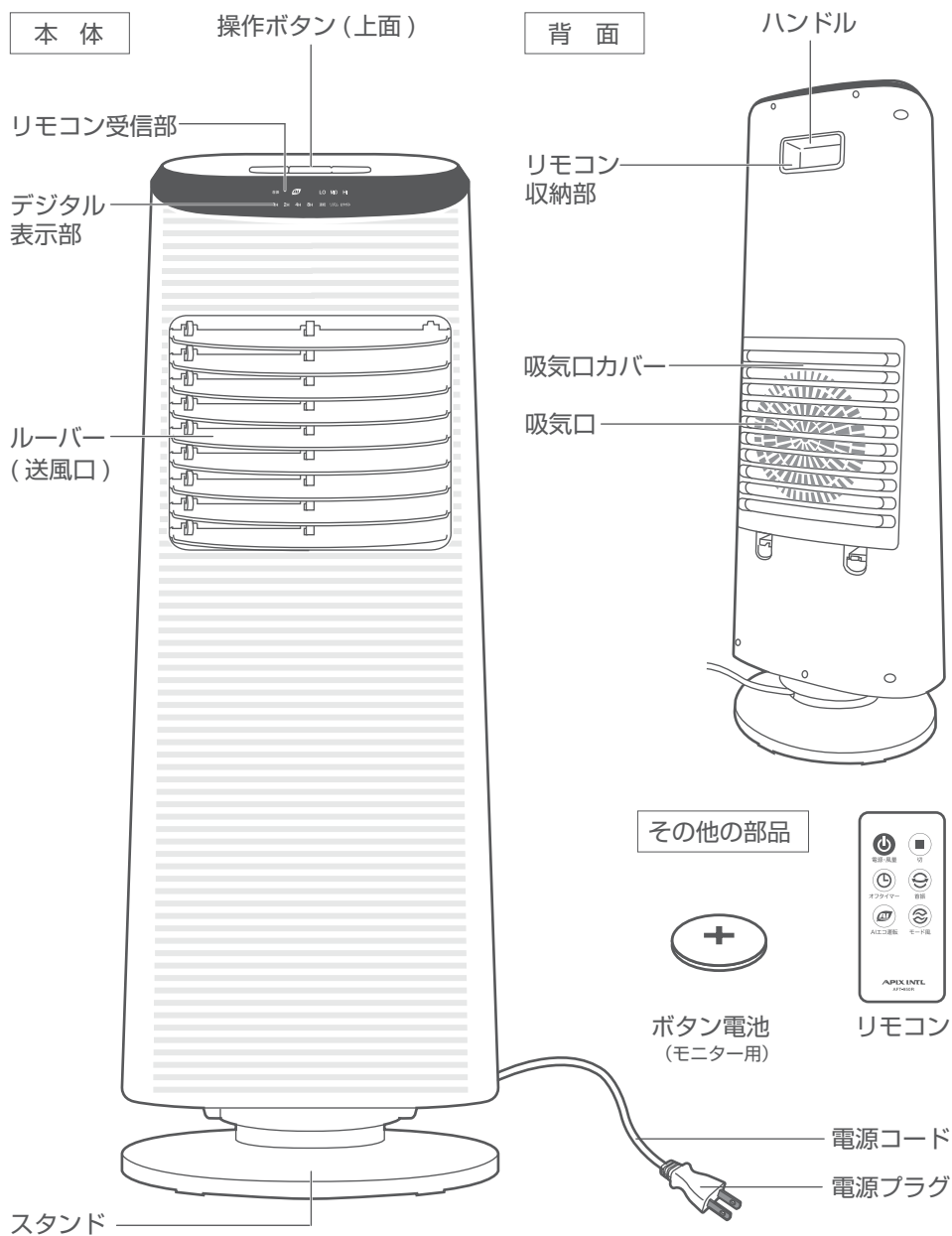
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみでの単独運転はしないでください。  
必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 本体を横にねかせて使用したり、スタンドをつけずに電源を入れて運転させないでください。  
故障・事故・ケガの原因になります。
- 風を長時間、身体に当てないでください。  
健康を害することがあります。特に乳幼児・お年寄り・ご病気の方にはご注意ください。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。  
故障・事故の原因になります。
- 水平でない場所や不安定な場所に設置しないでください。  
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。  
カーテンなどが送風口を遮り、故障・事故の原因になります。
- 送風口・吸気口を、障害物やテープなどでふさがないでください。  
故障・事故の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。  
・ガスレンジ等の炎のちかく  
・引火性ガスのある場所  
・雨や水がかかる場所  
発火して火災・爆発の原因になります。
- 風に吸い込まれやすいもの(紙・ひも・カーテン)の近くで運転しないでください。  
吸い込まれたものが可燃性の場合、発火する恐れがあります。
- 動かなくなったり異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。  
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、当社アフターサービスまでご連絡ください。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。  
故障の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。  
故障の原因になります。
- 手動で本体を首振りさせないでください。  
本製品は手動首振りができるよう設計されていません。手動で首振りすると負荷がかかり、故障の原因になります。
- 万一首振りをしなくなった場合は、直ちに運転を中止して電源コードを抜き、当社アフターサービスにご連絡ください。  
そのまま運転を続けると、発火して火災等の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り替えてください。  
感電・ショートして発火する原因になります。

# 各部のなまえ



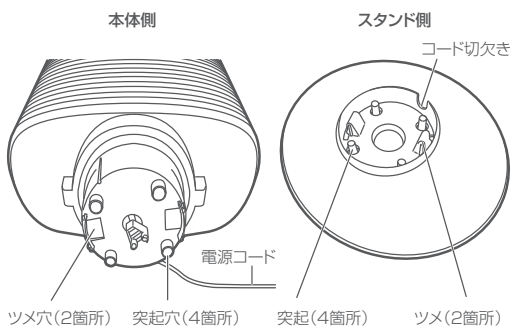
# 組み立てかた

スタンド部分が組立式になっていますので、下記手順に従って組み立てをおこなってください。

## 1. 本体にスタンドを取り付ける

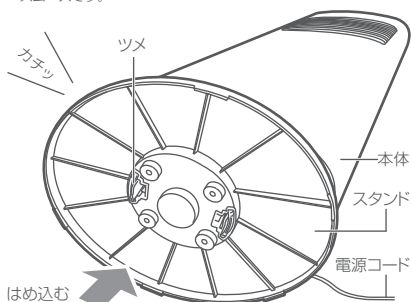
① 本体側/スタンド側の接合部分を確認します。

- 本体・スタンドのコード・ツメ・突起・穴・コード切欠き位置を確認します。



② 本体とスタンドを取り付けます。

- 位置を合わせてツメが「カチッ」となるまではめ込みます。  
※はじめに電源コードとコード切欠きの位置を合わせると取り付けがスムーズです。



### □ 取り外しの際は ...

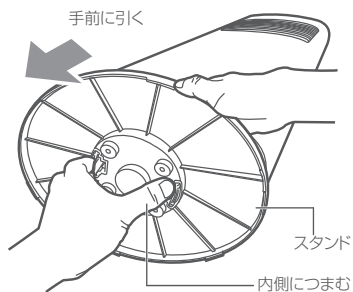
○ 2カ所のツメを内側につまみ、スタンドを手前に引きます。

- 一方の手でツメを内側につまみ、もう片側の手でスタンドを引きます。

#### ▲ 注意

※スタンドがしっかり取り付いていないと大変危険です。ツメが「カチッ」となるまでしっかりはめ込んでください。

※取付け・取り外しの際は、本体が落下しないよう広い場所でおこなってください。



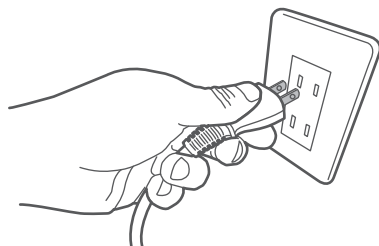
## 2. 本体を設置する

本体を安定した平らな場所に設置し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ご使用前に、周囲に障害物がないかを十分確認してください。
- 100Vの家庭用コンセントに電源プラグを差し込みます。

#### ▲ 注意

※スタンドを取り付ける前や組み立て中に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。故障・ケガの原因になります。



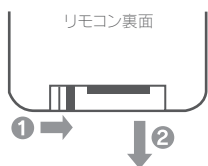
# 組み立てかた(つづき)

## 3. リモコンの電池交換について

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のようにおこなってください。

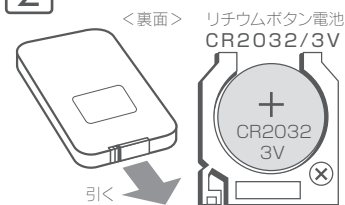
付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。  
早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1 ツメを矢印の方向に  
押さえながら引く。



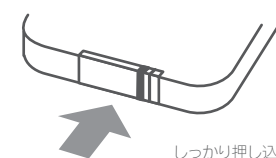
爪で①をつまみながら②の  
方向へ引く

2 電池を正しく入れる。



＋面を上にしてください。※逆向きでは入りません。

3 カバーを取りつける。



古い電池は各地域の自治体の指示に従って  
処理をしてください。

※ 損失防止のため、使用しないときは「リモコン収納部」に収納しましょう。

## ◎他機器との併用について

■他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

テレビやオーディオのリモコン等(携帯電話)を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。そのような場合は、本体に影響しない場所に移動させてください。



## ⚠ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障・ショートの原因になります。

## ⚠ 電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池は必ず＋－を確認して正しく入れてください。
- 電池は、充電・分解・改造・加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- 電池を交換する際は、新しい電池と交換してください。古くなった電池を使用しないでください。
- 使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所を持っていくか、各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

# ご使用方法

●電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

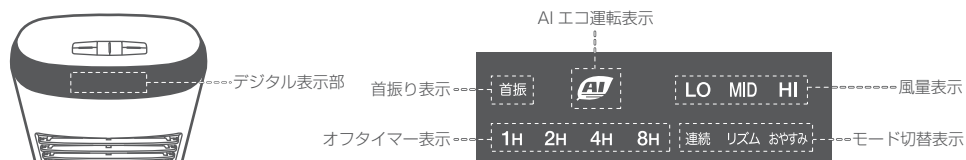
※操作は、本体操作パネルとリモコンのどちらでもおこなえます。

## 1. 操作ボタンとデジタル表示

**操作ボタン** ボタンを押し、各機能の操作・切替えができます。



**デジタル表示** 操作ボタンで選択した動作の状況がデジタルで表示されます。



●省エネ表示機能

操作してから1分後に、省エネ機能により各表示の明るさが押さえられます。再度操作すると、各表示がもとの明るさに戻ります。

## 2. 操作について

※各操作ボタンを押すと、下記のような順序で運転が切り替わります。  
※電源を切り、再度電源を入れると、電源プラグを抜かない限り停止前の設定から運転を開始します。(オフタイマー/おやすみ風量は除く)

### 電源・風量

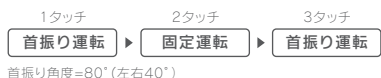
●電源OFF時に【電源・風量ボタン】を押すと運転を開始し、その後ボタンを押すと風量表示が切り替わります。



※始動不良防止のため、電源を入れてから2秒ほど風量MIDで運転します。

### 首振り

●運転中に【首振りボタン】を押すと首振り運転を開始し、その後ボタンを押すと首振り表示が切り替わります。



※本製品は手動首振り対応仕様ではありません。

### オフタイマー

●運転中に【オフタイマーボタン】を押すとオフタイマー表示部に時間が表示され、設定時間後に運転を停止します。



モード切替・AIエコ運転・電源OFF ▶7ページ

# ご使用方法 (つづき)

## 2. 操作について (つづき)

### モード切替

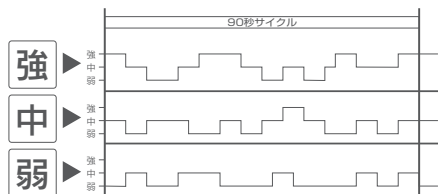
- 運転中に【モード切替ボタン】を押すとモード切替運転を開始し、その後ボタンを押すとモード切替表示が切り替わります。



- ◎リズム・おやすみ風は【風量ボタン】で強/中/弱の設定ができ、同時に風量表示(HI/MID/LO)が点灯します。

### リズム風

- 一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して、自然に近い心地よい風を送ります。



### おやすみ風

- リズム風のパターンが30分毎に強→中→弱へと自動的に切り替わります。オフタイマーを設定すると設定時間後に自動で運転を停止します。

**強** ▶ リズム風【強】のパターンからスタートし、30分毎にリズム風の【中】→【弱】に切り替わります。その後はリズム風【弱】が続きます。

**中** ▶ リズム風【中】のパターンからスタートし、30分毎にリズム風【弱】に切り替わります。その後はリズム風【弱】が続きます。

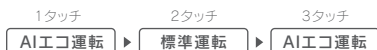
**弱** ▶ リズム風【弱】のパターンが続きます。  
※おやすみ風の【弱】はリズム風の【弱】と同等の機能です。

### AIエコ運転

**AI** AIエコ運転とは … 室温(本体付近温度)に合わせて、自動で風量を調節する機能です。



- 運転中に【AIエコ運転ボタン】を押すと、AIエコ運転表示が点灯し、AIエコ運転を開始します。



### ⚠ 注意

- ※【室温】は本体付近の温度です。
- ※風量調節はできませんので、風量を調節したい場合は通常運転モードでご使用ください。
- ※設置の状況によってセンサーの感知温度が変わって実際の室温とは違う動きをする場合があります。

## 3. 電源を切る

- 運転中に電源OFFボタンを押すと、各表示が消灯し、すべての運転が停止します。
- 電源を切り、再度電源を入れると、電源プラグを抜かない限り停止前の設定から運転を開始します。(オフタイマー/おやすみ風は除く)

### ◎商品に関してのお知らせ

- 構造上、送風口の箇所ごとに風量が異なります。故障ではありませんのでご注意ください。
- 本製品は手動首振りができる設計がされておりません。手動で無理に本体を首振りしないでください。



# お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れをおこなってください。(目安:1ヶ月に1回)  
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

## 1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でから拭きしてください。  
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと  
汚れがよく落ちます。



### ⚠ 注意

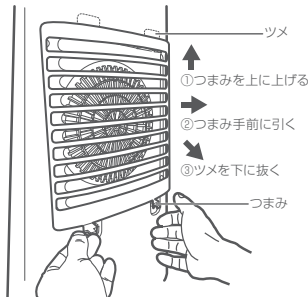
・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・みがき粉は使用しないでください。  
・強くこすり過ぎないようにご注意ください。キズや塗装剥がれの原因になります。

## 2. 吸気口のお手入れ

※下記の手順でお手入れをおこなってください。

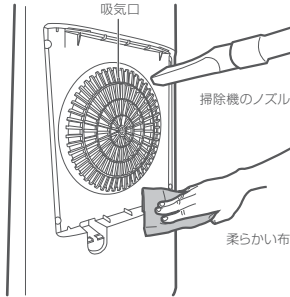
### ① 吸気口カバーを外す

両手で吸気口カバー下部のつまみを上に上げ、  
手前に引いて取り外します。



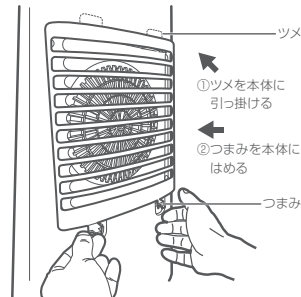
### ② 吸気口のコホリを取り除く

掃除機の細いノズルや、やわらかい布などで  
吸気口のコホリを取り除きます。



### ③ 吸気口カバーを取り付ける

吸気口カバー上部のツメを本体に引っ掛けながら、  
つまみを本体にはめ込みます。つまみが「カチッ」  
というまでしっかりとめ込んでください。



### ⚠ 注意

・内部に直接水や洗剤をかけて洗わないでください。感電・故障の原因になります。  
・強くこすり過ぎないようにご注意ください。キズなどの原因になります。

## ◎保管について

長時間使用しない場合やシーズン終了後は、ビニール袋に入れてお買い上げ時の箱にしまい、  
大切に保管してください。

### ⚠ 注意

・直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所に放置しないでください。変形・故障の原因になります。  
・箱を保管する際は、高い場所・不安定な場所はなるべく避けてください。取出し時、落下等でケガをする恐れがあります。

# 故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。

お買い上げの販売店、または当社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容をチェックしてください。

| 症状                   | 原因                                  | 処置・確認  |
|----------------------|-------------------------------------|--|
| リモコンがきかない            | 電池の残量が少なくなっていないですか？                 | 付属の電池はモニター用ですので早めに新しい乾電池と交換してください。                     |
|                      | 本体との間に障害物などありませんか？                  | 障害物を取り除き、リモコン受信部に向けて操作してください。                          |
|                      | 電池の(+)(-)向きは正しくセットされていますか？          | 電池の向きを確認して正しくセットしてください。                                |
| 風量が弱い<br>風音が大きい      | お手入れをしてますか？<br>吸気口にホコリが溜まっていませんか？   | お手入れをしっかりとこなしてください。<br>(ホコリ等を取り除いてください)<br>▶8ページを参照    |
| 異音がる                 | 「首振り」作動時は、首振り用ギアモーターの作動音がします。(回転の為) | 異常ではありません。<br>その他の音がする場合は販売店が当社までご連絡ください。              |
| 途中で風量が変わる            | AIエコ運転モードに設定されていませんか？               | 異常ではありません。<br>AIエコ運転モードに設定すると、本体付近の温度を感知し、自動で風量を調節します。 |
| 送風口の箇所により<br>風の強さが違う | 構造上、送風口の箇所ごとに風量が異なります。              | 故障ではありません。気になる場合は、本体との距離を少し離してお使いください。                 |

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

## 仕様

| 電圧(V) | 周波数(Hz) | 消費電力(W) | 回転数(r/min) | 風速(m/min) | 風量(m <sup>3</sup> /min) | 電源コード(m) |
|-------|---------|---------|------------|-----------|-------------------------|----------|
| 100   | 50      | 60      | 1100       | 630       | 4.5                     | 1.8      |
|       | 60      | 65      | 1050       | 628       | 4.6                     |          |

|        |                         |       |                   |
|--------|-------------------------|-------|-------------------|
| 製品寸法   | (約)幅325×奥行285×高さ871(mm) | 首振り角度 | 80度               |
| 本体重量   | (約)4.6kg                | 材質    | HIPS<br>(本体・スタンド) |
| リモコン電池 | リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個 |       |                   |

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

# アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

## 1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

## 2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 3.保証書について

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げから1年間です。

## ●長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

### ○設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。


※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買上げの日から1年間です。

### ○ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による【扇風機】

|        |          |              |
|--------|----------|--------------|
| 環境条件   | 電圧       | 単相100V       |
|        | 周波数      | 50/60Hz      |
|        | 温度/湿度    | 30℃/65%±20%  |
|        | 設置場所     | 取扱説明書による標準設置 |
| 負荷条件   |          | 定格負荷(風速)     |
| 想定時間など | 運転時間     | 8時間/日        |
|        | 運転回数     | 5回/日         |
|        | 運転日数     | 110日/年       |
|        | スイッチ操作回数 | 550回/年       |
|        | 首振運転の割合  | 100%         |

|  |   |
|--|---|
| <br><b>注意</b> | 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡ください。 |
|--|---|

## 点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ  
アフターサービス等



**0120-350352**

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前 10:00～11:30  
午後 1:00～5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。  
時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶

<http://www.apix-direct.jp/>  
アピックスインターナショナルダイレクトショップ